

# Annoteaによるコラボレーションシステム “JACLE”

～ 来場者体験デモ ～

2006/1/27

日本電気株式会社  
ユビキタス基盤開発本部  
白石 展久

Empowered by Innovation

NEC

## Annoteaとは

- RDFによって、WebページにAnnotation(注釈情報)を付与する仕組み
- W3Cで、データスキーマとプロトコルを規定(ドラフト)

## Annoteaの仕様書と実装

- 2001年5月、Annoteaのプロトコル仕様「Annotea Protocols」がドラフトとして公開
  - まだ勧告化されていない
- 2002年4月、Amaya 6.0でAnnoteaクライアント機能が実装
  - 他の実装としては、Annozilla(Mozillaプラグイン)、Snufkin(IEプラグイン)等

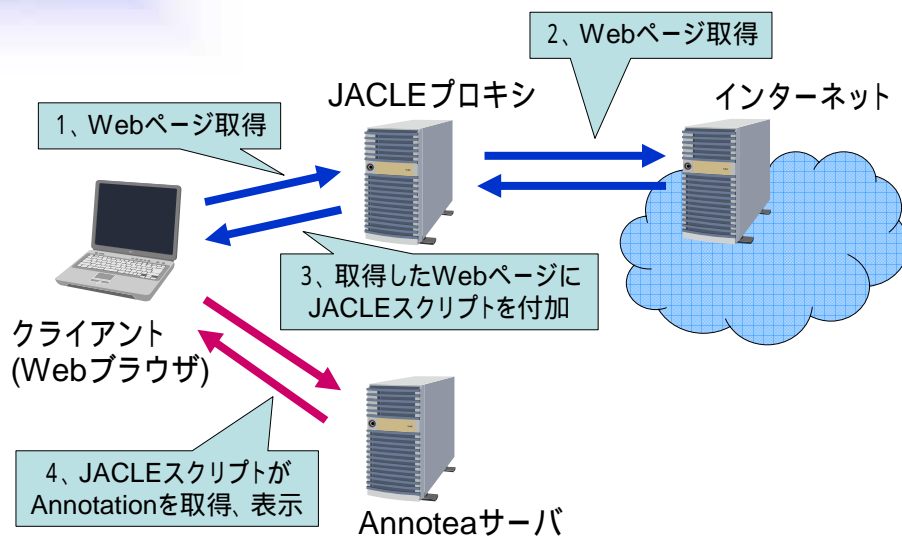
## Annoteaのコラボレーションへの応用

- Webベースのコラボレーションの有効性
  - WikiやBlog等の複数のユーザでのコンテンツ生成と、それに基づいたコラボレーションの定着
  - SNS(ソーシャルネットワーキングサービス)の台頭
- Webベースのコラボレーションではメタ情報が活用される
  - ドキュメントのレビュー
  - 重要なページ情報(+ ページ内での位置情報)の共有

## Annoteaによるコラボレーションシステム JACLE

- JACLE
  - Javascript Annotea - client for Collaboration Environment
  - Javascript (AJAX) によるAnnoteaクライアント
- JACLEサーバはWebプロキシとして動作
  - Annotation機能のJavascript (JACLEスクリプト) をWebページに付加
  - JACLEスクリプトがAnnoteaサーバからAnnotationを取得し、表示

## JACLEの仕組み



## JACLE スクリーンショット



© NEC Corporation 2006

7

Empowered by Innovation



## JACLEの特徴

- 直感的なGUI
  - WebページにAnnotationを「付箋」の形で貼り付けることによって、Annotationを付加
- Webページベースのコラボレーションを提供
  - 一般のWebページに対して、複数のユーザがAnnotationを貼り付けることによって、協調作業を実現
- 様々な目的での利用が可能
  - 複数ユーザによるドキュメントのレビュー
  - より詳細なブックマークとしての情報共有

© NEC Corporation 2006

8

Empowered by Innovation



## SWC2006 JACLE来場者体験デモ

- 来場者の持参ノートPCで、実際にJACLEを使用可能
  - 講演スライドに対して、Annotationを付加できる
  - 付加されたAnnotationは、来場者の持参ノートPCと前方スクリーン上に表示される
- 会場全体での利用
  - 招待講演における補助(日本語字幕的な利用)
  - パネルディスカッションでの来場者とのダイナミックな意見交換
  - 講演における来場者からの質問の受付

## 来場者体験デモにおける制限事項等

- Windows版IEのみに対応
  - Windows XP SP2 + IE 6.0で動作確認済
- インターネットへのアクセスは不可
  - セキュリティとトラフィック負荷軽減のため
- 操作の簡略化のため、JACLEのユーザ認証は無し
  - 自動的にユーザIDを割り当て
  - ユーザごとの設定情報の保存はサポートしない
- PCの設定はリーフレット(別紙)参照
  - IPアドレス、DNSサーバを自動取得に設定
  - プロキシサーバを自動検出に設定

(参考)  
SWC2006 JACLE来場者デモ システム構成

